

令和 3 年 病害虫防除指導情報 第 8 号

作物名：ながいも
病害虫名：ナガイモコガ

ナガイモコガが広く発生しています。
ほ場の発生状況を確認し、早めの防除を徹底してください。

1 ナガイモコガの発生状況

- (1) 発生は全県的に広く認められ、食害葉率は津軽地域で平年よりやや高かった（表 1）。
- (2) 現在は、第 1 世代成虫の発生盛期と見られる（図 1）。
- (3) 夏期に高温乾燥が続く場合は発生が多くなる傾向がある。向こう 1 か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並か少なく、太平洋側でほぼ平年並と予想されており、今後の気象によっては産卵量とふ化幼虫による食害の増加が懸念される。

表 1 7 月中旬巡回調査におけるナガイモコガの発生状況

調査時期	地域	年次	調査 地点数	発生程度別地点率 (%)					発生 地点率 (%)	平均 食害葉率 (%)
				甚	多	中	少	微		
7 月中旬	津軽	本年	10	0	0	0	10.0	40.0	50.0	0.43
		前年	8	0	0	0	0	0	0	0
		平年	9	0	0	0	2.0	21.9	23.9	0.21
	県南	本年	35	0	0	0	11.4	54.3	65.7	0.39
		前年	28	0	0	0	3.6	32.1	35.7	0.21
		平年	34	0	0	0	11.1	29.8	40.8	0.38
	県計	本年	45	0	0	0	11.1	51.1	62.2	0.40
		前年	36	0	0	0	2.8	25.0	27.8	0.16
		平年	45	0	0	0	9.5	30.4	39.9	0.36

注) 発生程度：食害葉率 甚 76%以上、多 51～75%、中 26～50%、少 1～25%

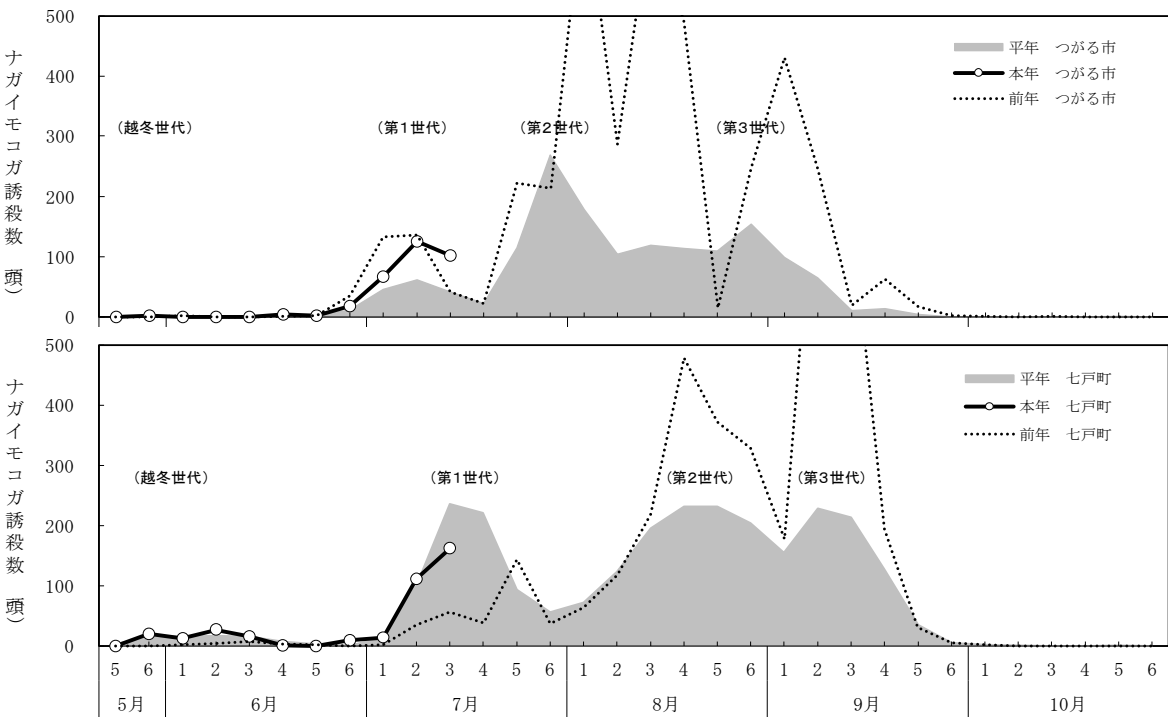


図 1 性フェロモントラップによるナガイモコガの誘殺状況

2 防除対策

- (1) ほ場をよく確認し、寄生密度が高くなる前に防除する。
- (2) 殺虫剤に対する抵抗性が発現しやすいので、同一系統の薬剤を連用しない。表2のIRACコード等を参考にローテーション散布に努める。また、浸透移行性のない殺虫剤は、特に薬液が葉裏にも十分付着するように丁寧に散布する。
- (3) 食用にむかごを採取する場合は、登録内容が異なることに留意する。

表2 ナガイモコガの防除薬剤一覧

農薬名	I R A C コ ー ド	有効成分	使用方法				適用病害虫名		浸 透 移 行 性
			希釈倍数 ・ 使用量	使用時期	使用 回数	成分総 使用回数	ア ブ ラ ム シ 類	(ヤ マ ノ イ モ コ ガ)	
普 オルトラン水和剤	1B	アセフェート	1000	収穫45日前	1回	1回	○	○	○
普 アディオオン乳剤	3A	ペルメトリン	2000	収穫7日前	5回	5回以内	○		×
			2000～3000					○	
普 トレボン乳剤	3A	エトフェンブロックス	1000	収穫14日前	3回	3回以内	○△	○△	×
普 トレボンエアー	3A	エトフェンブロックス	8倍を3.2L/10a 無人航空機散布	収穫14日前	3回	3回以内	○	○	×
劇 マブリック水和剤20	3A	フルバリネット	2000～4000	収穫7日前	2回	2回以内	○	○	×
劇 モスピラン顆粒水溶剤	4A	アセタミプリド	4000	収穫7日前	3回	3回以内	○	○	○
				収穫21日前			△	△	
				種芋掘取り 7日前	5回	5回以内	□	□	
普 ベネビアOD	28	シアントラニリブロール	4000	収穫7日前	3回	3回以内	○	○	○
普 アタブロン乳剤	15	クロルフルアズロン	2000	収穫7日前	3回	3回以内		○△	×
劇 コテツフロアブル	13	クロルフェナビル	2000	収穫前日	2回	2回以内		○	×
				収穫3日前				△	
普 フェニックス顆粒水和剤	28	フルベンジアミド	2000	収穫前日	2回	2回以内		○	×
				収穫14日前				△	
普 プレバゾンフロアブル5	28	クロラントラニリブロール	2000	収穫前日	3回	3回以内		○	○

注) △印は、各々の病害虫を対象に「むかご」にも使用できることを示す。ただし、フェニックス顆粒水和剤、コテツフロアブル及びモスピラン顆粒水溶剤は、ながいもに使用する場合と収穫前日数が異なるので注意する。

————— 農薬を使用する際には必ず最新の農薬登録情報を確認してください —————

短期暴露評価の導入により使用方法が変更される農薬は、登録内容の変更前であっても、変更後の使用方法で使用する必要があるため、変更の有無を次のWebサイトで確認してから使用してください。

農林水産省「農薬登録情報提供システム」 <https://pesticide.maff.go.jp/>
 (独) 農林水産消費安全技術センター「農薬登録情報・速報」
http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

～青森県農薬危害防止運動展開中！(5月1日～8月31日)～

- 農作物や使用者の安全のため、農薬は使用基準を守って使用しよう！
- 農薬散布の際は、周辺に農薬を飛散させないようにしよう！

県民の皆さまへのお願い
 新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakaiboushi.html>

【この情報に関する問合せ先】

青森県病害虫防除所 担当：主幹 品川 聖也
 〒030-0113 青森市第二問屋町 4-11-6
 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900